

弓張山地四季の花ごよみ

春

新緑の頃までは道沿いでたくさんの花が観察できます。冬芽がふくらんで次々に葉が開き、毎日新しい発見があります。



ミツバツツジ(ツツジ科)〔3～4月〕

豊橋自然歩道本線の尾根沿いでみられます。この花のおしべは5本で、よく似たコパノミツバツツジは10本です。

夏

初夏は石巻山山頂の花が見ごろです。また木の花が多くみられます。花で待っていると、いろいろな昆虫が観察できます。



ササユリ(ユリ科)〔6～7月〕

大知波峠から多米峠の歩道沿いでみられます。草刈りで維持されているササなどの草地に生育します。

秋

キクの仲間をはじめとする秋咲きの花のほか、草木の実やタネがたくさんみつかります。葦毛湿原を代表するシラタマホシクサも見ごろです。



ノコンギク(キク科)〔8～10月〕

平地から山地まで広くみられる野菊です。1cmほどの綿毛をつけたタネをつけます。

冬

冬に咲く花もあります。また、真っ赤な実をつけたアオキなど、常緑の植物が目立ちます。草木の冬越しの様子や葉を落とした木のかたちが観察できます。



ヤブツバキ(ツバキ科)〔2～4月〕

本坂峠東側に群生地があります。メジロなどの蜜を吸いに来る鳥によって花粉が運ばれます。

石巻山・弓張山地周辺案内図

